



話題がいっぱい! なかゆこい



4月12日 春の交通安全運動 街頭指導

4月12日、小中学生の通学路となっている安波茶交差点で「春の全国交通安全運動」に伴う街頭指導が行われました。

4月は新1年生の通学が始まるため、子ども達に交通ルールや交通マナーを習得させ、事故を未然に防ぐ必要があります。

次代を担う子ども達のかけがえのない命を社会全体で守るため、警察や関係団体から指導員として多くの方が参加し、通学途中の児童生徒たちに挨拶や声掛けをしながら交通安全指導を行いました。



4月4日 国際化時代へ対応する人材を育成

市教育委員会は英語・中国語を話し、国際化時代に対応できる人材を育成するため「浦添市スーパー・コミュニケーションズスクール」を開校しました。

応募者数64人の中から20人が同スクールの学生として選考され、4月4日に市役所9階で入学式が行われました。

学生らは「他国の文化を理解し、グローバルな人材として浦添市の良さを伝えられるようになりたい」とこれからの意気込みを語りました。

市議会 正・副議長決定

第176回浦添市議会臨時会において、市議会議長に又吉正信氏、副議長に亀川雅裕氏が決定しました。



又吉正信氏
59歳 城間在
平成5年浦添市
市議会議員に
初当選
(議員歴19年)



亀川雅裕氏
60歳 西原在
平成9年浦添市
市議会議員に
初当選
(議員歴15年)

監査委員決定

第176回、第177回浦添市議会臨時会において、比嘉武宏氏、久貝宮一氏が監査委員に決定しました。



比嘉武宏氏
60歳 城間在
平成9年浦添市
市議会議員に
初当選
(議員歴8年)



久貝宮一氏
64歳 伊祖在
平成23年興南
高等学校校長
退職

教育委員決定

第177回浦添市議会臨時会において、教育委員に与儀啓子氏が決定しました。



与儀啓子氏
68歳 港川在
平成24年那覇
地区退職校長会
会長



4月1日 県内初、雑誌スポンサー制度導入

市立図書館が、県内初となる「雑誌スポンサー制度」を導入しました。「雑誌スポンサー制度」とは、スポンサーとなる企業等に雑誌購入費用を負担してもらい、その代わりに企業等は一定期間、雑誌の表紙に広告を載せることができるという制度です。

4月1日から10誌が表紙に広告を載せて貸し出しされており、雑誌購入費用の軽減が図られています。

制度導入により、厳しい財政状況のなかでも雑誌購入費が確保でき、市民へ雑誌貸し出しサービスを継続することが可能となっています。



4月1日 市民の相談承ります

市役所の1階、市民相談室には市民の方々の悩みや相談に対応する相談員が配置されています。

4月1日、今年度の市民相談室に配置される相談員の委嘱状交付式が市長応接室で行われ、3人の方が市長から委嘱を受けました。

今回、委嘱を受けたのは、法律相談嘱託員の仲村盛男氏(司法書士)と市民相談嘱託員の儀間久子氏、國吉清氏です。

市長は「市民の皆さんのニーズは多様化しています。困っている方の様々な相談に乗り、市民の幸せな生活のためご尽力ください」と挨拶をしました。



3月27日 新1年生へプレゼント

3月27日、市役所でランドセルカバー等の贈呈式が行われました。

浦添市交通安全推進協議会・暴力団壊滅浦添市民対策会議および浦添地区交通安全協会から市内の新入学児童へ、ランドセルカバー、防犯啓発用下敷き、交通安全反射材付体育着入れが1,600枚ずつ贈呈されました。

各学校長代表として港川小学校長の崎濱秀一氏は「子ども達を巻き込む事故が起こらないようにしたい。寄贈された品の役割はとて大きいと思う」と子ども達の安全・安心を守るための協力を感謝の意を伝えました。



3月17日 充実の2年を終えて卒業

3月17日、ただこホール市民交流室でただこ市民大学卒業式が行われました。平成23年に入学し、2年間のカリキュラムを経て、男性10人、女性26人の合計36人の学生が卒業を迎えることとなりました。

卒業生たちは、この2年を振り返り「有意義な講義や演劇発表など、忙しくも充実した日々でした。支えてくれた家族に感謝します」と卒業の喜びを述べました。

市長は「卒業後も学んだことをさらに研究し、成果をまちづくりに発揮して欲しい」と卒業後の活躍に期待し、エールを送りました。

